

2025年12月26日
日本郵便株式会社

ロジスティードホールディングス株式会社の株式の取得完了について

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 小池 信也／以下「当社」）は、2025年12月23日に、ロジスティードホールディングス株式会社（以下「ロジスティード HD」）の株式の19.9%について、Kohlberg Kravis Roberts & Co. L.P. によって間接的に保有・運営されているリミテッド・パートナーシップであるHTSK Investment L.P.（関係会社及び関連ファンドを含め、総称して「KKR」）からの取得を完了しましたので、お知らせいたします。

1 概要

当社は、本年2025年10月6日に、ロジスティードHDの株式の19.9%を譲受すべくKKRと株式譲渡契約を締結し、また物流分野での連携を通じて当事者の更なる企業価値の向上を図ることを目的として、ロジスティードHD及び同社の中核子会社であるロジスティード株式会社（旧社名「株式会社日立物流」）を吸収分割により承継した会社、以下「ロジスティード」との資本業務提携契約を締結（以下、株式譲渡契約と総称して「本資本業務提携」）しておりました。その後、関連国又は地域における競争法上の手続（届出等の手続及びクリアランス等の取得を含む）がすべて完了したため、2025年12月23日にロジスティードHDの株式取得が完了いたしました。

当社は、本資本業務提携を通じ、ロジスティードHD及びロジスティードとの協業による付加価値創出を目指します。具体的には、当社グループとロジスティードとの間では、国内業務、海外業務の各領域において、顧客基盤の相互補完・車両及び拠点の相互利活用等による事業シナジーや、国内外での人材交流を通じた技術・ノウハウの共有を通じた人材シナジーなどを見込んでおり、これらのシナジーの早期実現及び両社の企業価値向上を目指して今後本格的な協議・検討を開始いたします。

2 謙受価格及び謙受前後の所有株式の状況

(1) 謙受前の所有株式数	普通株式:一株 甲種種類株式:一株 (議決権数:一個、議決権所有割合:一%、経済持分:一%)
(2) 謙受後の所有株式数	普通株式: 1,490,000株 甲種種類株式: 8,346,781株 (議決権数: 1,490,000個、議決権所有割合:14.9%、経済持分 19.9%)
(3) 謙受価格	142,279百万円

(注) ロジスティードHDは、議決権を有さず経済的利益のみを享受可能な甲種種類株式を発行しており、一定の状況下において1株につき普通株式1株の割合で普通株式に転換請求が可能となっております。本資本業務提携において、当社は議決権を現時点で有する普通株式と現時点では議決権を有しておらず経済的利益のみを享受可能な甲種種類株式の双方を謙受したため、取得した普通株式と甲種種類株式の合計株数を発行済株式総数で除した割合を経済持分として表記しております。

以上